

2026年2月5日(木)



学校法人聖マリアンナ医科大学
NTT プレシジョンメディシン株式会社
BC Platforms

聖マリアンナ医科大学が NTT プレシジョンメディシンの「Japan Precision Medicine Platform (JPP)」に データパートナーとして参画

～ 先進的な医療データの利活用と国際的な研究連携を強化～

NTT プレシジョンメディシン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：是川幸士、以下「NTT プレシジョンメディシン」）、および、BC Platforms（本社：イスス、CEO：Mukhtar Ahmed、以下「BC Platforms」）は、学校法人聖マリアンナ医科大学（以下、聖マリアンナ医科大学）が「Japan Precision Medicine Platform^{※1}（以下「JPP」）」のデータパートナーとして参画し、データパートナー契約を締結したことを発表いたします。

聖マリアンナ医科大学は、地域の基幹病院として幅広い診療領域における高度医療を提供するとともに、医学研究・教育の推進に力を入れており、多様で質の高い臨床データを保有しています。今回の参画により、JPP は国内の医療機関ネットワークをさらに拡大し、研究者や製薬企業が日本のリアルワールドデータ（RWD）へ安全かつ効率的にアクセスできる環境の整備が加速します。

JPP は、NTT プレシジョンメディシン・BC Platforms が共同で構築する、日本初の包括的医療データ連合解析プラットフォームであり、国際標準モデル「OMOP CDM」および BC Platforms の分散解析技術（Federated Analytics）^{※2}を活用し、院内データへの安全なアクセスを可能にする Trusted Research Environment (TRE)^{※3}アプローチを採用しています。

■ 聖マリアンナ医科大学の参画による主な効果

- 難病診療・研究に強みを持つ同大学の参画により、希少疾患・難治性疾患に関するリアルワールドデータ（RWD）が大幅に拡充され、国内では入手困難な症例群の可視化が進む。
- JPP の枠組みを活用することで、従来は個別の医療機関では難しかった難病領域の詳細な病態解析や治療評価が可能となり、製薬企業・研究者による革新的治療の創出につながる。

- 国内外の研究機関や製薬企業と連携することで、希少疾患の症例数不足という課題を克服し、国際共同研究や多施設連合解析が加速。難病患者のための新たなエビデンス創出が期待される。
- 今後は、院内の高品質な難病データを安全に外部研究者へ提供できる TRE 環境が整備されることで、社会的ニーズの高い難病領域で「データを動かさずに解析を進める」モデルケースとなり、日本の難病研究の発展に広く寄与する。

エンドースメント

聖マリアンナ医科大学 臨床研究データセンター センター長/脳神経内科 主任教授 山野嘉久

「このたび聖マリアンナ医科大学が JPP に参画することは、医療データ利活用を新たなステージへと押し上げる、大変意義深い一步です。国内外の研究者が、信頼性の高いリアルワールドデータへ安全にアクセスできる環境が整うことで、複雑な疾患の病態解明や革新的治療の創出がこれまで以上に加速すると確信しています。本学が長年培ってきた臨床研究基盤と、JPP が持つ先進的なデータ解析基盤が融合することで、医療の未来を切り拓く新しい知の創出に貢献してまいります。私たちは、すべての患者さんにより良い医療を届けるため、安全性・透明性を最優先に、研究と臨床の架け橋となるデータ活用を推進してまいります。」

NTT プレシジョンメディシン株式会社 取締役 データコンサルテーション事業部長 田畠 雅章

「聖マリアンナ医科大学が JPP のデータパートナーとして加わることは、国内の医療情報活用にとって大きな前進です。難病・希少疾患を含む高品質な臨床データが、JPP 上で安全に活用できるようになることで、製薬企業や研究機関による先進的な研究・開発が一層加速すると期待しています。NTT プレシジョンメディシンは、Trusted Research Environment (TRE) と分散解析技術を組み合わせた JPP を通じて、より多くの医療機関と連携し、日本の医療データの価値を最大化してまいります。」

BC Platforms

Senior Vice President of Life Sciences and Healthcare Sales for JAPAC (Japan and Asia Pacific)

Andrew O'Brien 氏

「BC Platforms は、JPP と聖マリアンナ医科大学との連携を通じて、日本発の貴重な医療データを国際的な研究ネットワークとつなぐ役割を担えることを大変光栄に思います。分散解析技術と高度な分析を活用することで、データを院外に持ち出すことなく、高度なリアルワールドデータ解析を可能にし、難病・希少疾患を含む幅広い領域で新たなインサイトの創出に貢献できると考えています。今後も NTT プレシジョンメディシンおよび日本の医療機関とのパートナーシップを深め、国内外の研究者や製薬企業に対して、国際水準のデータ解析環境を継続的に提供してまいります。」

各社の強み・役割

○BC Platforms

- ・グローバルで実績のあるデータ活用サービス

- ・国内2機関への導入実績（理化学研究所、JIHS：国立健康危機管理研究機構（旧NCGM/国立国際医療研究センター））

○NTT プレシジョンメディシン

- ・JPPのサービス提供主体

報道に関するお問合わせ先

NTT プレシジョンメディシン株式会社

データコンサルテーション事業部

担当 稲家

連絡先：問い合わせフォーム

<https://www.ntt-precisionmedicine.co.jp/contact/?service=5>

BC Platforms

Communications Manager

Tatiana Sachs

E-mail: tatiana.sachs [at]bcplatforms.com

参考文献・注釈

※1 「JPP」について

JPP サービスウェブサイト

<https://www.ntt-precisionmedicine.co.jp/service/jpp/>

※2 分散解析技術（Federated Analytics）

国際標準準拠の「分散型解析（Federated Analytics）」技術で、個人データを外部に移動させることなく、複数医療機関にまたがるリアルワールドデータ（RWD）の安全な解析を可能にする基盤です。

データを一元的に収集したり外部に転送するのではなく、各医療機関にデータを保持したまま、共通仕様に基づく解析ロジックのみを配布し、必要な集計結果だけを返す仕組みを採用しています。これにより、

- ・個人情報やセンシティブデータの持ち出しを防ぐ高いセキュリティ

- 施設間で統一されたデータモデル（OMOP CDM 等）による再現性の高い解析
- 国内外の医療機関・研究機関との連携容易性
- 製薬企業による疾患横断のコホート探索・疫学研究の迅速化
が実現されます。

また、Trusted Research Environment (TRE) と組み合わせることで、匿名化されていない院内データに対する「安全で検証可能なアクセスプロセス」を確保し、研究者がより高度な分析を行うための環境整備を支援します。

BC Platforms は、欧州・北米・アジア太平洋地域を中心に、数百を超える医療機関・研究機関ネットワークで利用されており、国際的なリアルワールドデータ解析の標準的技術として採用が進んでいます。

※3 TRE : Trusted Research Environment

医療データの持ち出しを技術的に防止する信頼できる研究/分析環境・コンピュータリソース

関連リリース

1. パートナーシップの締結：2023年10月3日

医療分野におけるデータ・ドリブンによる新たな価値創造に向けたパートナーシップの締結について
～次世代医療の進展に向けたメディカルデータセキュア共有プラットフォーム"Global Medical Data Highway"の構築～

<https://group.ntt/jp/newsrelease/2023/10/03/231003a.html>

<https://www.ntt-precisionmedicine.co.jp/news/single/?id=20231003>

<https://prime-r.inc/newsrelease/658/>

英語版

<https://group.ntt/en/newsrelease/2023/10/03/231003a.html>

2. JPP 提供開始：2024年4月15日

医療データをセキュアに流通・活用可能なプラットフォームによる、データドリブンな次世代医療研究の推進
～NTT ライフサイエンス社による Japan プレシジョン・メディシン プラットフォーム™ 提供開始～

<https://group.ntt/jp/newsrelease/2024/04/15/240415a.html>

<https://www.ntt-precisionmedicine.co.jp/news-jpp/single/?id=53r1loyjm>

<https://prime-r.inc/newsrelease/736/>

英語版

<https://group.ntt/en/newsrelease/2024/04/15/240415a.html>

3. JPP センター提供開始：2025 年 3 月 31 日

医療データの利活用を革新する「JPP センター」が本格稼働開始～次世代医療研究を支える高度なデータ探索・分析プラットフォーム～

<https://www.ntt-precisionmedicine.co.jp/news-jpp/single/?id=20250331>

参考

※BC Platformsについて

BC Platforms は、高度なテクノロジー、予測分析、そして包括的なヘルスケアデータを通じて、医療イノベーションを加速する企業です。統一されたマルチモーダルなデータセットと独自の分散解析技術と専用 AI 搭載プラットフォームを組み合わせることで、個別医療と医薬品ライフサイクル全体におけるデータドリブンな意思決定を可能にします。BC Platforms は大手ライフサイエンスとヘルスケア企業に独自ネットワークと技術を活用して 35 カ国以上、1 億 7,500 万人以上の患者の臨床データおよびゲノムデータへの安全にアクセスできる世界を実現しております。

会社名 BC Platforms

所在地 チューリッヒ

設立 1997 年

代表者 CEO Mukhtar Ahmed

<https://www.bcplatforms.com/>

<https://www.linkedin.com/company/bc-platforms/>

導入実績

- ・世界 35 カ国以上にて、1 億 7,500 万人の臨床データをクラウド経由で分析可能
- ・2020 年 理化学研究所、2023 年に JIHS：国立健康危機管理研究機構（旧 NCGM/国立国際医療研究センター）に導入